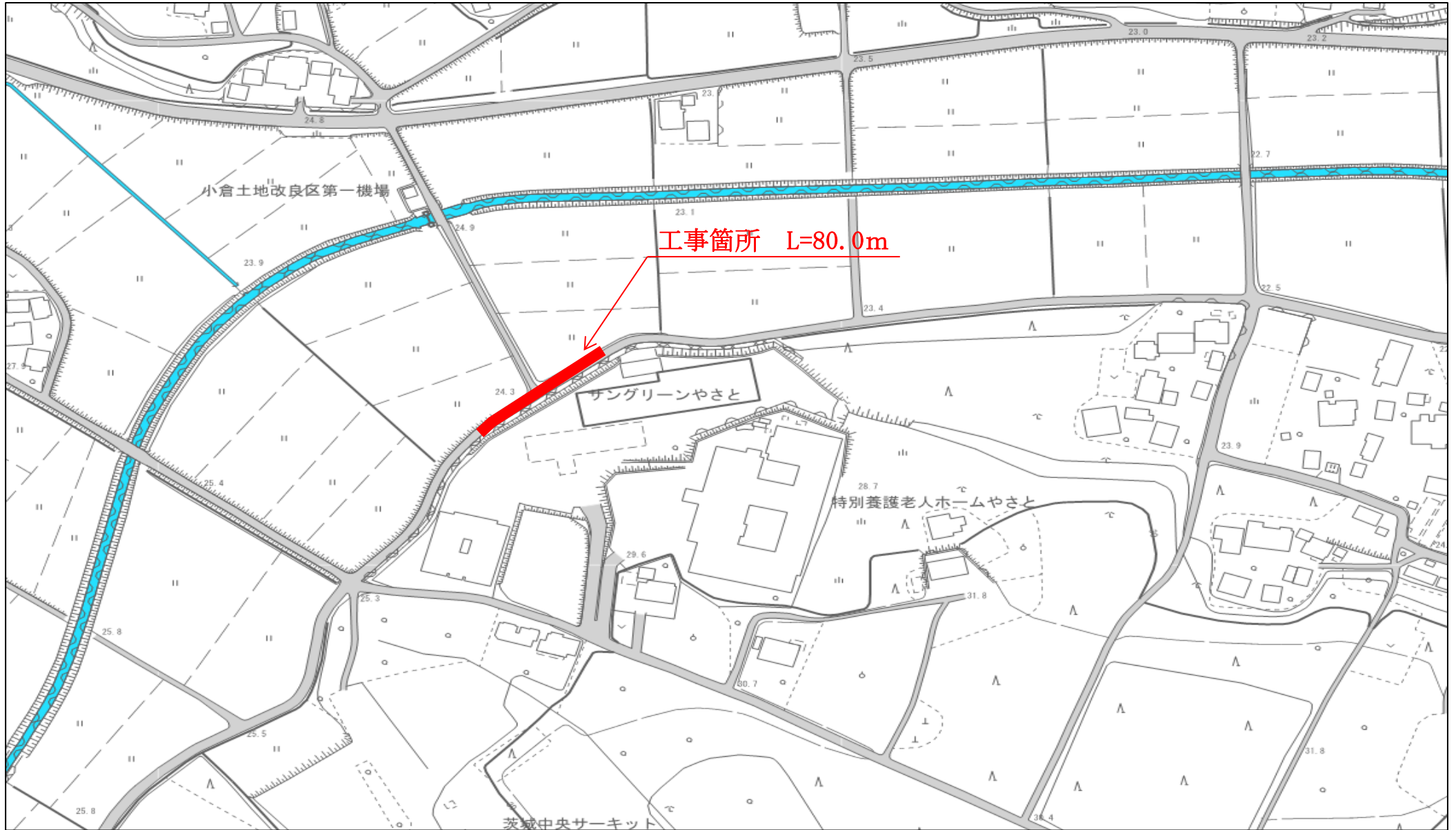


位置図

平成29年度 単市土地改良事業 小倉地区農道改良工事
石岡市 小倉 地内



特記仕様書

(総則)

第1条 本特記仕様書は、石岡市の発注する建設土木工事に適用する。

2 本特記仕様書は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書(以下、「共通仕様書」という。)を補完する。

(工期)

第2条 工期は、契約書に記載された期間内に完了するよう順守すること。なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇のほか、作業期間中の全土曜日を含んでいる。

(工事数量)

第3条 工事数量は、別冊工事設計書内に記載されたとおりとする。

(工程関係)

第4条 工事施工の作業時間帯は、下表を標準とすること。なお、作業時間帯の変更を要する場合には、速やかに監督員と協議すること。

工種	作業時間帯	期間
道路改良	作業開始 9時00分 作業終了 17時00分	工期期間内

(建設資材)

第5条 使用する資材のうち、下表の工種には、茨城県リサイクル建設資材を使用すること。なお、指定されたりリサイクル建設資材の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。

工種	リサイクル建設資材	規格
路盤工	再生クラッシャーラン	RC-40

(建設機械)

第6条 使用機械のうち、バックホウについては、排出ガス対策型の第1次基準値以上のものを使用すること。

2 排出ガス対策型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、排出ガス対策型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

第7条 使用機械のうち、バックホウについては、低騒音(低振動)型建設機械を使用すること。

2 低騒音(低振動)型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、低騒音(低振動)型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

(過積載の防止)

第8条 本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。

(1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。

(2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

(3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにす

- ること。
- (4) さし枠装着車，物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず，また積み込ませないこと。また，これらの車両を工事現場に出入りさせないこと。
 - (5) 過積載車両，さし枠装着車，不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等，過積載を助長するような行為をしないこと。
 - (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が不正行為(過積載、さし枠装着車や不正表示車等の使用)を行っている場合には，早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
 - (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み，法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ，同団体等への加入者の使用を促進すること。
 - (8) 下請契約の相手方や資材納入業者の選定にあたっては，交通安全に対する配慮に欠ける者やダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

(交通誘導員の配置)

第9条 工事の施工にあたっては，一般交通等に支障のないよう十分注意して施工すること。なお、交通誘導員の配置が必要と判断された場合は監督員と協議すること。

(発生土の処理)

第10条 本工事における発生土については，下記により搬出すること。

- (1) 搬出先は，石岡市宇治会1206-4（茨城県管理地）
- (2) 本工事箇所から残土搬出地までの片道運搬距離は4.9kmとする
- (3) 土質は土砂（岩塊・玉石混り土含む）のみとする。
- (4) 搬出する7日以上前に，監督員と工程等について打ち合わせを行うこと。
- (5) 搬出条件は昼間のみとする。
- (7) 搬出先については，監督員と搬出先の確認を行った後，周辺に影響の無いよう搬入を行うこと。

(不正軽油の使用防止)

第11条 本工事の施工にあたっては，下記の事項を遵守すること。

- (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。
- (3) 不正軽油を購入しないこと。
- (4) 取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は，早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 下請契約の相手方，または燃料納入業者を選定するにあたっては，不正軽油を使用する者，または不正軽油を販売する者を排除すること。
- (6) 県税事務所職員による使用燃料の抜き取り調査に協力すること。また，調査の際には，現場代理人が立ち会うこと。
- (7) 当該工事に関して，法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は，直ちに監督員に報告すること。

(隣接工事との諸経費の調整)

第12条 該当なし

(労働安全衛生法等の遵守)

第13条 請負人は，共通仕様書1-1-34に基づき，労働安全衛生法等関係法令を遵守し，

特に次の事項に留意すること。

- (1) 受注者は、高所作業における作業床、囲い、二段手すり、幅木、防網の設置、作業員の安全帯の使用、悪天候時の作業禁止、照度の保持、踏み抜きの防止、不用のたて杭等における危険の防止、昇降設備の設置、墜落危険箇所の立入禁止等により、墜落・転落災害の防止措置を講じること。
 - (2) 受注者は、建設機械による作業に先立ち、当該建設機械の転落、地山の崩壊等による作業員の危険を防止するため、地形や地質の状況等を調査し、作業計画を定めてから作業を行うこと。また、作業中は、機械の制限速度、転落・接触等の防止、誘導者の合図、運転者が運転位置から離れるときの措置、機械の移送、搭乗・使用の制限、修理等について、関係法令を遵守すること。
 - (3) 受注者は、地山の掘削作業に先立ち、地山の崩壊や埋設物の損壊等により危険を及ぼすおそれのあるときは、作業箇所及び周辺の地山について調査し、掘削の時期及び順序を定めて作業を行うこと。また、土砂崩壊災害の防止等のため、手掘り掘削における掘削面の勾配や土止め支保工、防護網の設置、作業員の立入禁止、埋設物等による危険の防止、掘削機械等の使用制限、誘導者の配置、保護帽の着用、照度の保持等について、関係法令を遵守すること。
 - (4) 受注者は、建設機械の操作や玉掛け作業を、法令で定める免許を有する者、または技能講習や特別教育修了者に行わせること。
 - (5) 受注者は、掘削面の高さが2m以上となる地山の掘削作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を終了した者のうちから、地山の掘削作業主任者を選任しなければならない。
 - (6) 受注者は、土止め支保工の切り梁、腹起こしの取り付け、取り外し作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を修了した者のうちから、土止め支保工作業主任者を選任しなければならない。
- 2 受注者は、監督員より作業員の免許等の提示を求められたときは、協力すること。

(疑義)

第14条 本工事の施工及び設計図書等に疑義が生じた場合には、監督員と協議のうえ、その指示に従うこと。

工事数量総括（内訳）表

第 29-08-310-N-004 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
道路改良			1	式		
道路土工			1	式		
掘削工			1	式		掘削 150.000 m3
盛土工			1	式		盛土 11.000 m3
残土処理工			1	式		土砂等運搬 140.000 m3
舗装			1	式		
地盤改良工			1	式		
置換工			1	式		置換 337.000 m3
舗装工			1	式		
アスファルト舗装工			1	式		上層路盤 337.000 m2 取付部路盤 24.000 m2
直接工事費計			1	式		
共通仮設費（率計上）			1	式		
共通仮設費計			1	式		
純工事費			1	式		
現場管理費			1	式		
工事原価			1	式		
一般管理費等			1	式		
工事費計			1	式		

工事数量総括（内訳）表

第 29-08-310-N-004 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
工事価格				式		
			1			
消費税相当額				式		
			1			
請負工事費				式		
			1			

本工事費内訳書

第 29-08-310-N-004 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
道路改良									
道路土工									
掘削工									
掘削					150.000	m3			
掘削 土質(土砂), 施工方法(オフソカット), 押土の有無(無し), 障害の有無(無し), 施工数量(50,000m3未満)					150.000	m3			施工P 第0001号代価表
盛土工									
盛土					11.000	m3			
路肩盛土 施工幅員(2.5m未満)					11.000	m3			施工P 第0002号代価表
残土処理工									
土砂等運搬					140.000	m3			
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準), 積込機種・規格(バックホ積0.45m3(平積0.35m3)), 土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km)(DID区間無)(6.0km以下)					140.000	m3			施工P 第0003号代価表
舗装									
地盤改良工									
置換工									
置換					337.000	m3			

本工事費内訳書

第 29-08-310-N-004 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
路床置換 平均厚さ(325mmを超え375mm以下), 材料(路盤材(各種))	337.000	m2			施工P 第0004号代価表
舗装工					
アスファルト舗装工					
上層路盤	337.000	m2			
上層路盤 平均厚さ(125mmを超え150mm以下), 材料(粒度調整砕石 M-30)	337.000	m2			施工P 第0005号代価表
取付部路盤	24.000	m2			
路盤 平均厚さ(175mmを超え200mm以下), 材料(再生クラッシュ RC-40)	24.000	m2			施工P 第0006号代価表
直接工事費計					
共通仮設費(率計上)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					
工事費計					
工事価格					

本 工 事 費 内 訳 書

第 29-08-310-N-004 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
消費税相当額									
請負工事費									

第 0001 号 代価表 掘削

施工P(機45.34%, 労37.05%, 材17.61%, 市0.00%)

第 29-08-310-N-004号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第2次) 山積0.8m ³	45.340	%			K1
運転手 (特殊)	37.050	%			R1
軽油 1.2号 (陸上用)	17.610	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質	1	土砂
J02 施工方法	1	オープンカット
J04 押土の有無	2	無し
J05 障害の有無	1	無し
J06 施工数量	3	50,000m ³ 未満

第 0002 号 代価表 路体(築堤)盛土

施工P(機0.88%, 労98.90%, 材0.22%, 市0.00%)

第 29-08-310-N-004号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.8~1.1t	0.880	%			K1
普通作業員	90.280	%			R1
特殊作業員	8.620	%			R2
軽油 1.2号 (陸上用)	0.220	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

J 0 1	条件名称 施工幅員	入力値 1	入力名称 2.5m未満
-------	--------------	----------	----------------

第 0003 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機47.91%, 労36.88%, 材15.21%, 市0.00%)

第 29-08-310-N-004号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	47.910	%			K1
運転手 (一般)	36.880	%			R1
軽油 1.2号 (陸上用)	15.210	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 土砂等発生現場	1	標準
J02 積込機種・規格	3	バックホウ山積0.45m3 (平積0.35m3)
J03 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J04 DID区間の有無	1	無し
J09 運搬距離 (km) (DID区間無)	7	6.0km以下

第 0004 号 代価表 下層路盤(歩道部)

施工P(機5.62%, 労58.19%, 材36.19%, 市0.00%)

第 29-08-310-N-004号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	2.910	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.550	%			K2
普通作業員	24.500	%			R1
運転手(特殊)	20.520	%			R2
特殊作業員	11.480	%			R3
路盤材	34.530	%			Z1
軽油 1.2号(陸上用)	1.620	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	8	325mmを超え375mm以下
J02 材料	7	路盤材(各種)

第 0005 号 代価表 上層路盤(歩道部)

施工P(機5.38%, 労55.75%, 材38.87%, 市0.00%)

第 29-08-310-N-004号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	2.790	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.440	%			K2
普通作業員	23.480	%			R1
運転手(特殊)	19.650	%			R2
特殊作業員	11.000	%			R3
粒度調整碎石 M-30	37.280	%			Z1
軽油 1.2号(陸上用)	1.550	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	2	125mmを超え150mm以下
J02 材料	5	粒度調整碎石 M-30

第 0006 号 代価表 下層路盤(歩道部)

施工P(機5.49%, 労56.79%, 材37.72%, 市0.00%)

第 29-08-310-N-004号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	2.840	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.490	%			K2
普通作業員	23.910	%			R1
運転手(特殊)	20.020	%			R2
特殊作業員	11.210	%			R3
再生クラッシャーラン RC-40	36.100	%			Z1
軽油 1.2号(陸上用)	1.580	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	4	175mmを超え200mm以下
J02 材料	6	再生クラッシャーラン RC-40

計 算 書

平成29年度 単市土地改良事業 小倉地区農道改良工事

No.1

測 点	点 間 距 離 m	掘 削			盛 土			残土処理工		
		断面積m2	平均 m2	体積 m3	断面積m2	平均 m2	体積 m3			体積 m3
No.14	0	2.00			0.10					
No.15	20.00	1.60	1.80	36.0	0.20	0.15	3.0			
No.16	20.00	1.80	1.70	34.0	0.20	0.20	4.0			
No.17	20.00	2.10	1.85	37.0	0.10	0.15	3.0			
No.17+6.0	6.00	2.20	2.15	12.9	0.00	0.05	0.3			
No.18	14.00	2.20	2.20	30.8	0.10	0.05	0.7			
合 計	80.00			150.7			11.0	150.7	11.00	139.7

計 算 書

平成29年度 単市土地改良事業 小倉地区農道改良工事

No.2

測 点	点 間 距 離 m	路床置換工(B-40 t=36cm)			上層路盤工(M-30 t=15cm)					
		幅m	平均 m	面積 m2	幅m	平均 m	面積 m2			
No.14	0	4.20			4.20					
No.15	20.00	4.20	4.20	84.0	4.20	4.20	84.0			
No.16	20.00	4.20	4.20	84.0	4.20	4.20	84.0			
No.17	20.00	4.20	4.20	84.0	4.20	4.20	84.0			
No.17+6.0	6.00	4.20	4.20	25.2	4.20	4.20	25.2			
No.18	14.00	4.40	4.30	60.2	4.40	4.30	60.2			
合 計	80.00			337.4			337.4			0.0

計 算 書

平成29年度 単市土地改良事業 小倉地区農道改良工事

No.3

測 点	距 離 m	路盤工 (RC-40 t=20cm)			測 点	距 離 m			
		幅m	平均 m	面積 m2					
取付道路工⑤				22.78					
入口取付③	2.60	0.60		1.56					
合 計				24.3					0.0

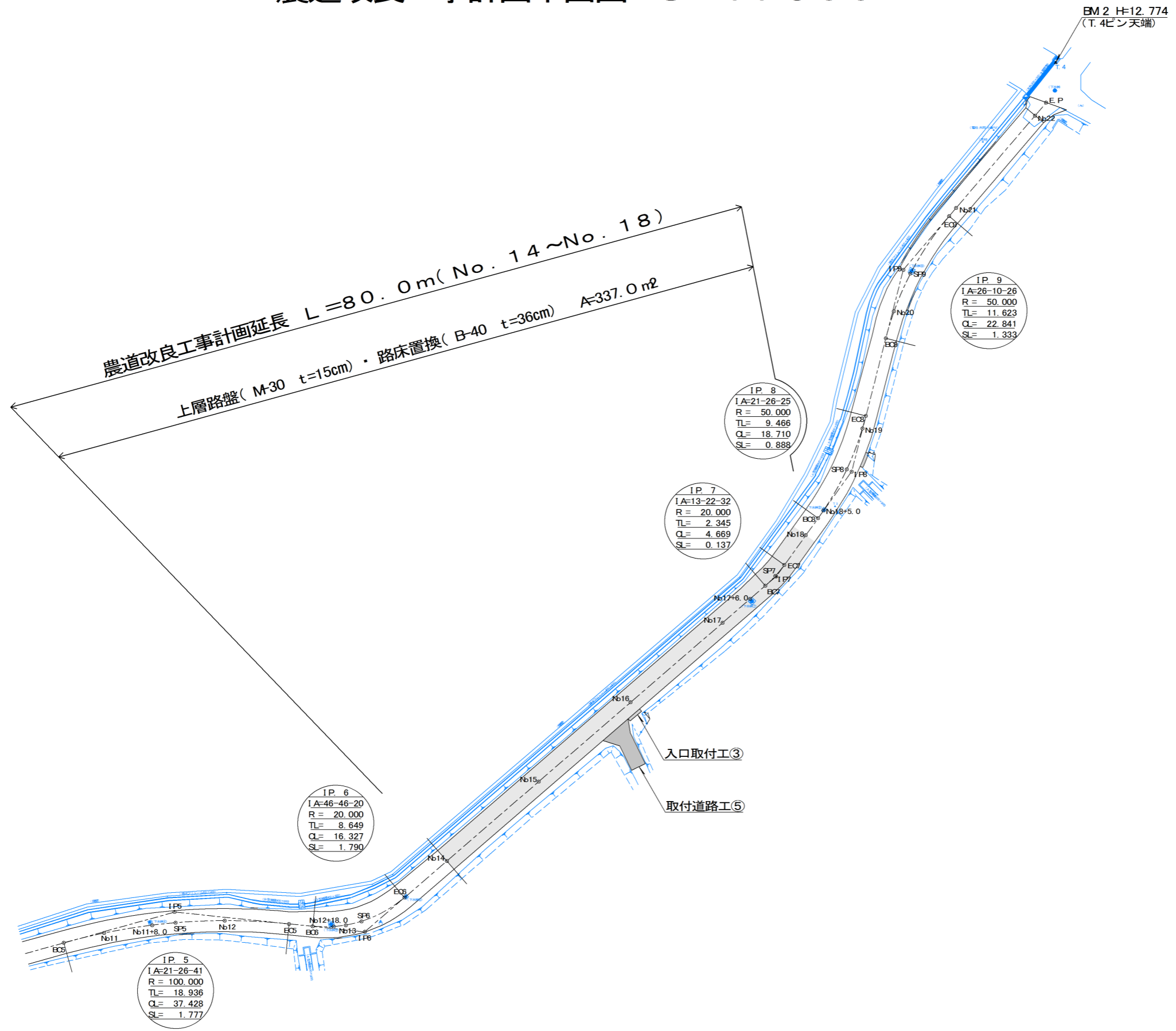
計 算 書

平成29年度 単市土地改良事業 小倉地区農道改良工事

No.3

測 点	距 離 m	路盤工 (RC-40 t=20cm)			測 点	距 離 m			
		幅m	平均 m	面積 m2					
取付道路工⑤				22.78					
入口取付③	2.60	0.60		1.56					
入口取付④	2.60	0.60		1.56					
合 計				25.9					0.0

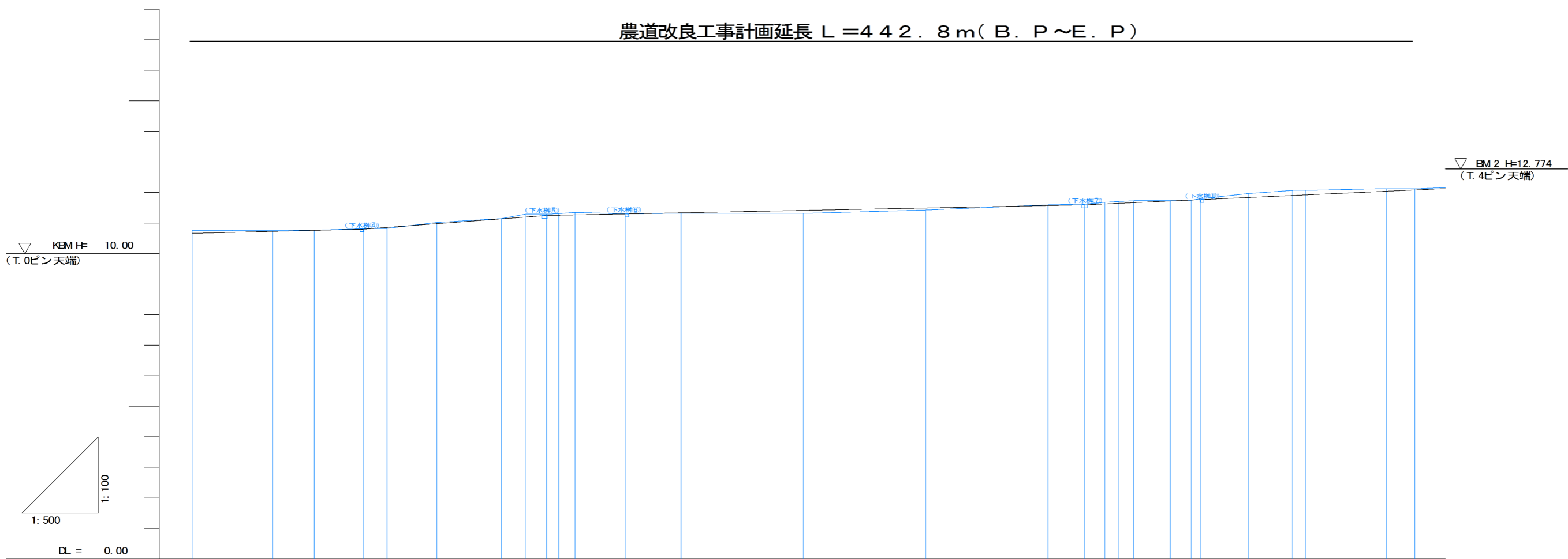
農道改良工事計画平面図 S=1:500



(1) (2)

図面番号	1 / 6
図面種別	農道計画平面図(2)
縮尺	図示のとおり
事業名	単市土地改良事業
路線名	市道B3535号線
箇所	石岡市小倉地内
工種	農道改良工事
石岡市	

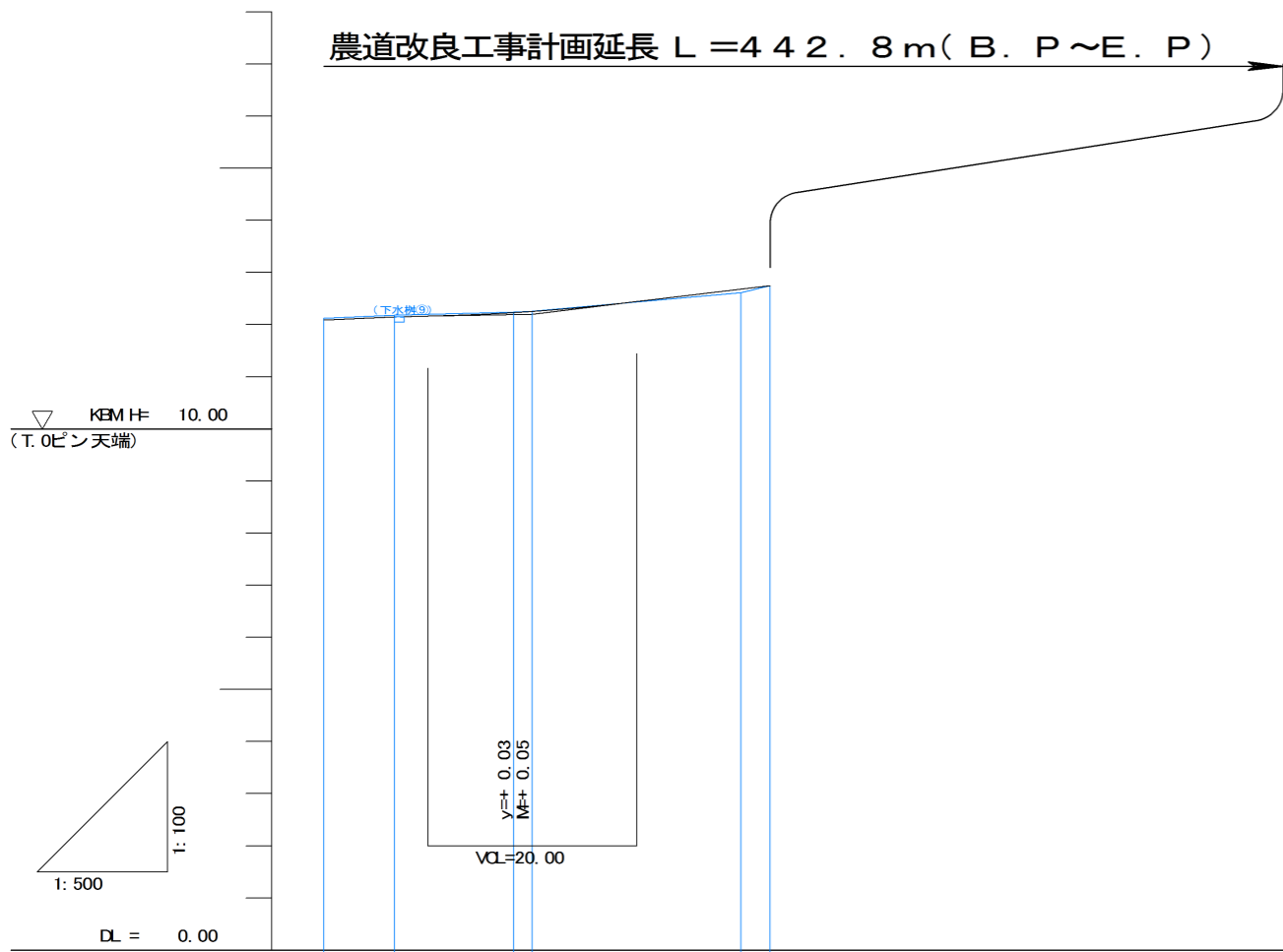
農道改良工事計画延長 L = 442.8m (B. P ~ E. P)



勾配	L= 203.00 H= 1.00 i= 0.49%																			
盛り土	0.03																			
切り土	0.11, 0.03, 0.01, 0.02, 0.04, 0.01, 0.08, 0.04, 0.05, 0.08, 0.01, 0.01, 0.10, 0.07, 0.02, 0.02, 0.05, 0.06, 0.06, 0.03, 0.13, 0.16, 0.14, 0.09, 0.03																			
計画高	10.66, 10.72, 10.76, 10.80, 10.86, 10.98, 11.14, 11.20, 11.25, 11.26, 11.27, 11.30, 11.34, 11.42, 11.50, 11.58, 11.60, 11.63, 11.65, 11.67, 11.73, 11.76, 11.77, 11.84, 11.91, 11.93, 12.04, 12.09																			
地盤高	10.77, 10.75, 10.77, 10.82, 10.83, 11.02, 11.15, 11.29, 11.29, 11.31, 11.35, 11.30, 11.33, 11.32, 11.43, 11.60, 11.62, 11.68, 11.71, 11.73, 11.73, 11.75, 11.80, 11.97, 12.07, 12.07, 12.13, 12.12																			
追加距離	200.00, 213.18, 220.00, 228.00, 231.89, 240.00, 250.60, 254.49, 258.00, 260.00, 262.65, 270.82, 280.00, 300.00, 320.00, 340.00, 346.00, 348.30, 351.63, 353.97, 360.00, 363.45, 365.00, 372.81, 380.00, 382.17, 395.37, 400.00																			
単距離	10.04, 13.18, 6.82, 8.00, 3.89, 8.11, 10.60, 3.89, 3.51, 2.00, 2.65, 8.17, 9.18, 20.00, 20.00, 20.00, 6.00, 3.30, 2.33, 2.34, 6.03, 3.45, 1.55, 7.81, 7.19, 2.17, 13.20, 4.63																			
測点	ND 10, EC 5, ND 11, ND 11+ 8.00, SP 5, ND 12, EC 5, EC 6, ND 12+18.00, ND 13, SP 6, EC 6, ND 14, ND 15, ND 16, ND 17, ND 17+ 6.00, EC 7, SP 7, EC 7, ND 18, EC 8, ND 18+ 5.00, SP 8, ND 19, EC 8, EC 9, ND 20																			

図面番号	2 / 6
図面種別	農道計画縦断面(2)
縮尺	図示のとおり
事業名	単市土地改良事業
路線名	市道B3535号線
箇所	石岡市小倉地内
工種	農道改良工事
石岡市	

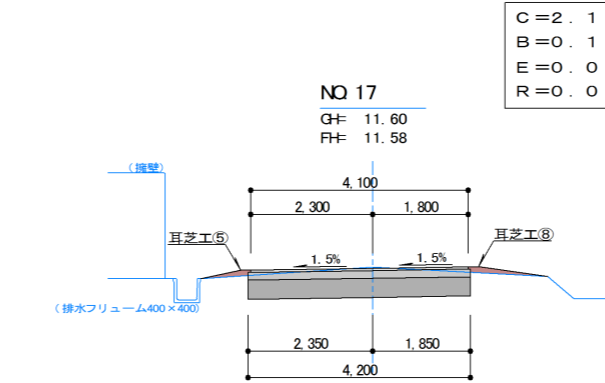
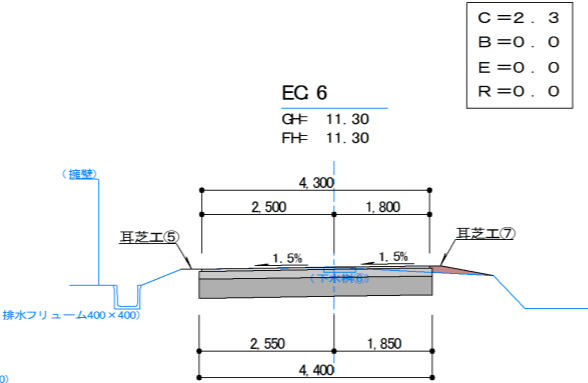
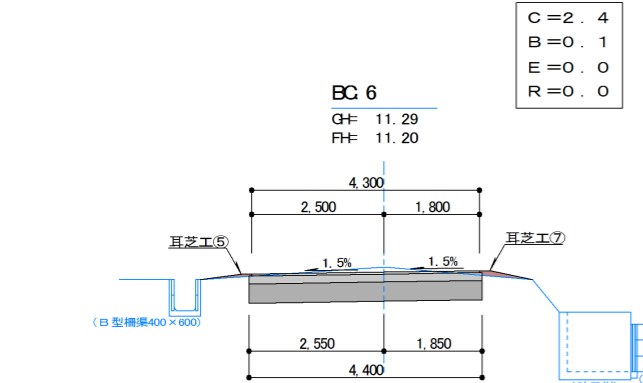
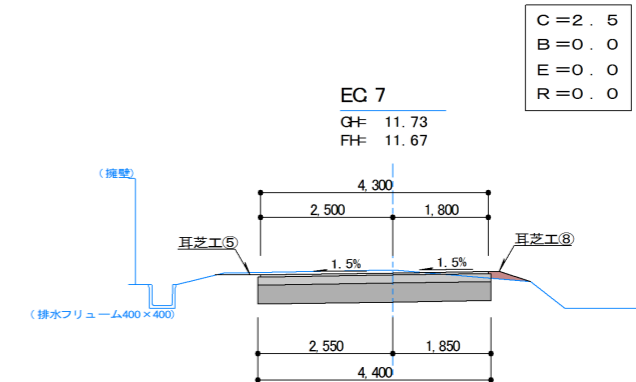
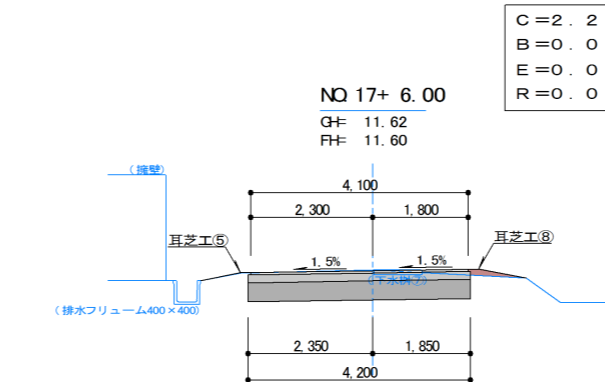
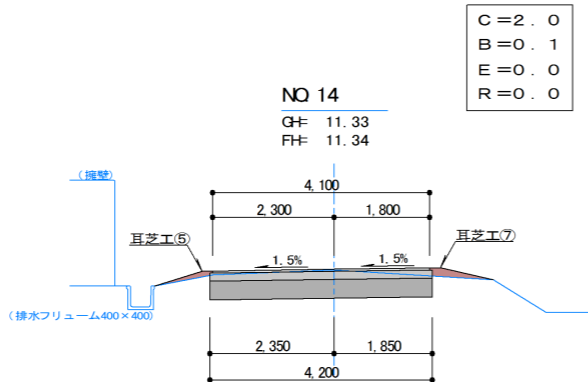
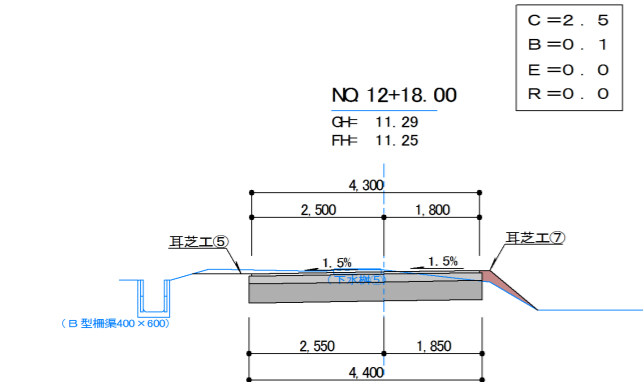
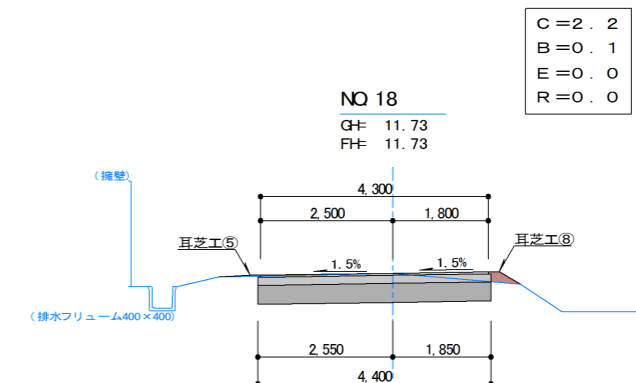
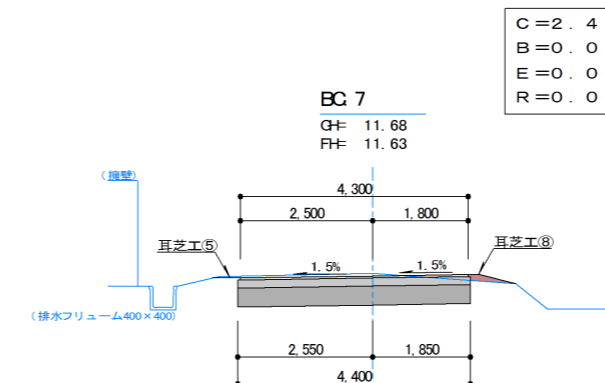
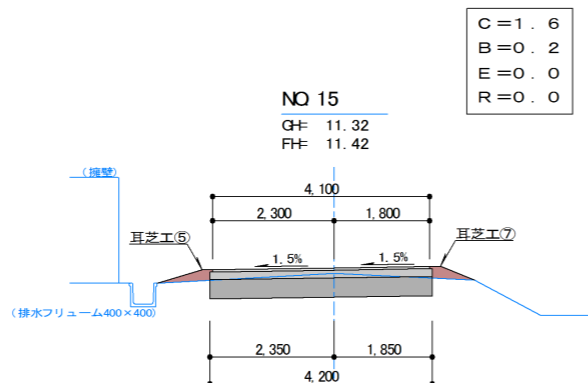
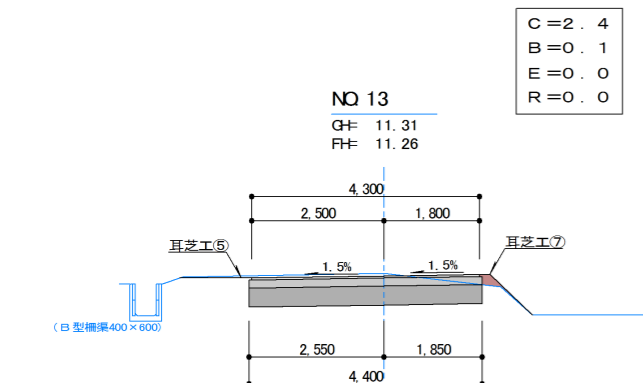
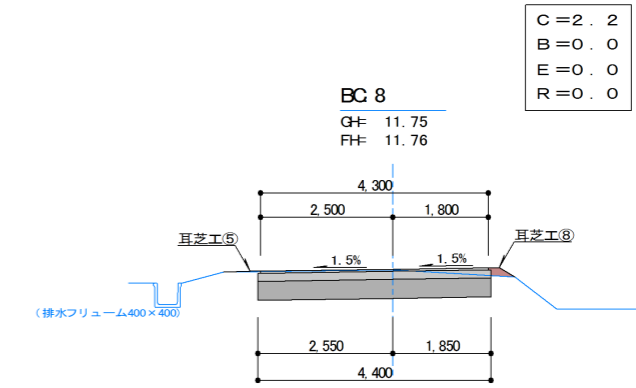
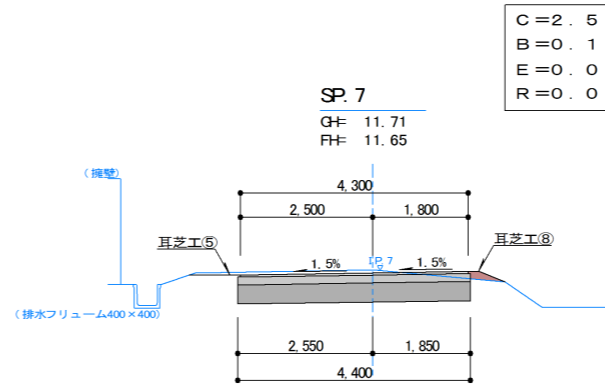
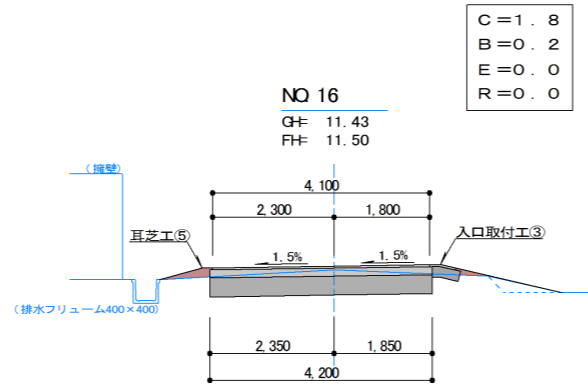
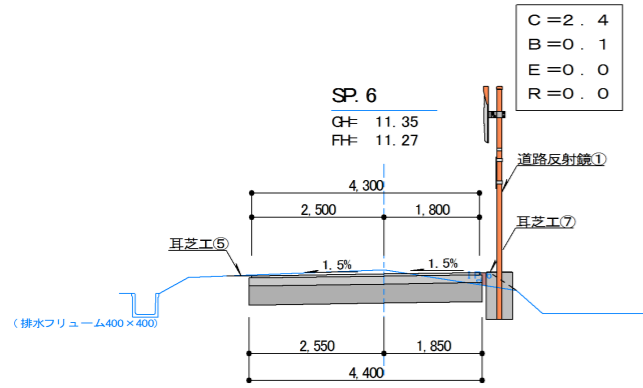
農道改良工事計画延長 L = 442.8 m (B. P ~ E. P)



▽ BM 2 H=12.774
(T. 4ピン天端)

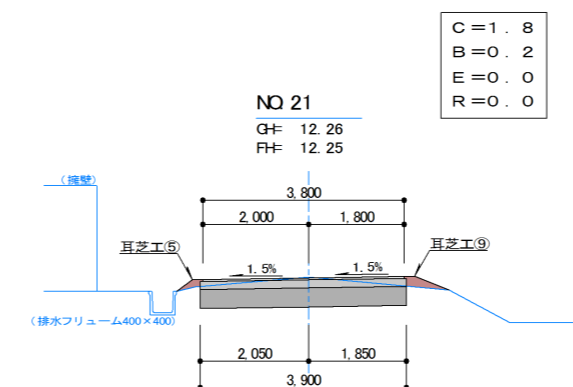
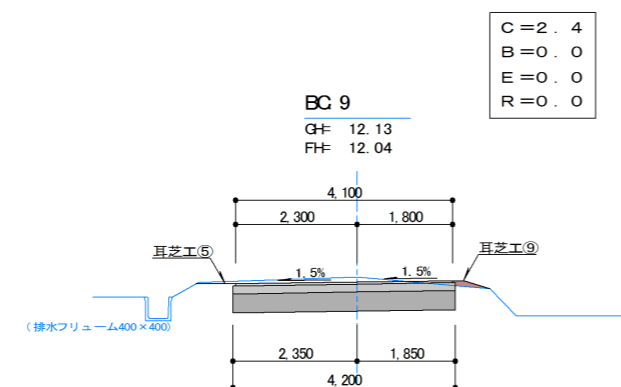
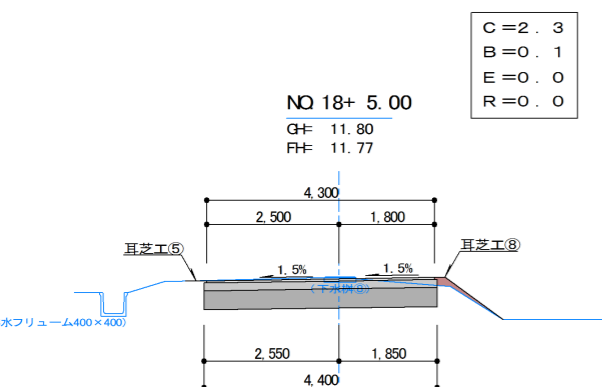
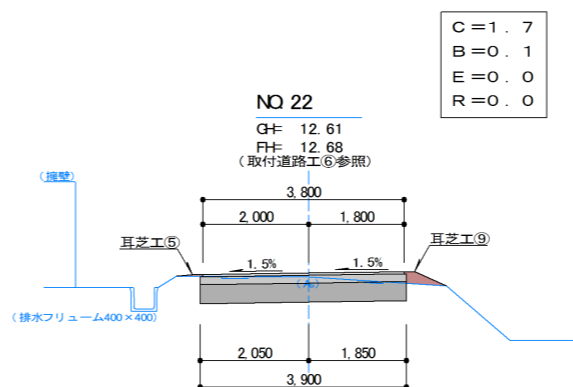
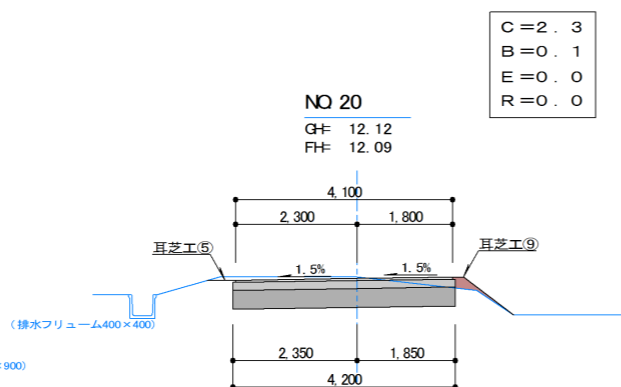
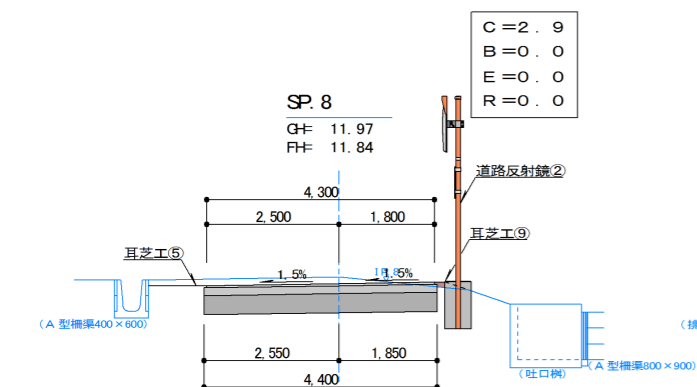
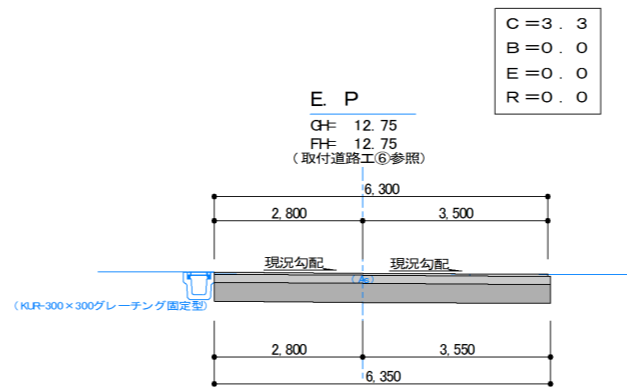
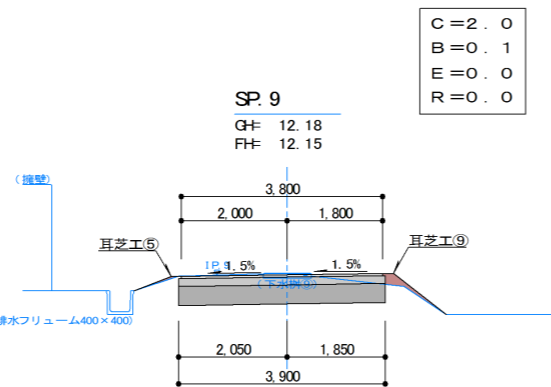
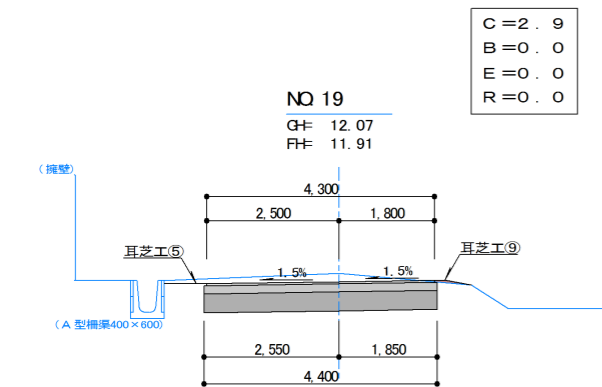
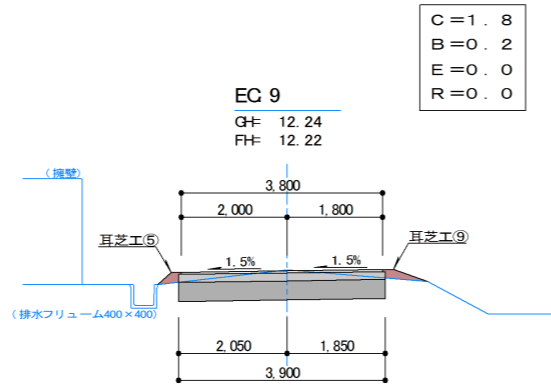
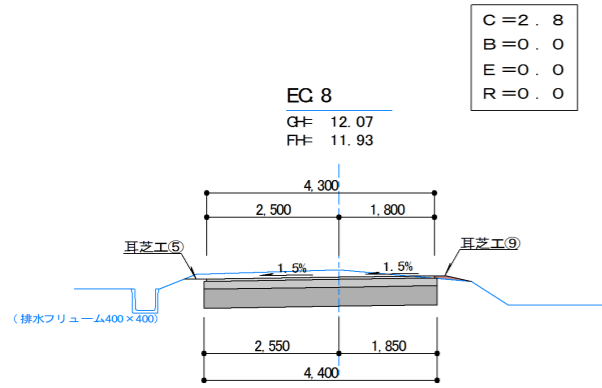
勾配	L= 60.79 H= 0.55 i = 0.90%		L= 13.21 H= 0.05 i = 0.38%		L= 22.80 H= 0.55 i = 2.41%	
盛り土					0.07	
切り土	0.03	0.03	0.02	0.01		
計画高	12.08	12.15	12.22	12.25	12.68	12.75
地盤高	12.12	12.18	12.24	12.26	12.61	12.75
追加距離	400.00	406.79	418.21	420.00	440.00	442.80
単距離	4.63	6.79	11.42	1.79	20.00	2.80
測点	ND 20	SP 9	EC 9 ND 21		ND 22 E. P	

図面番号	3 / 6
図面種別	農道計画縦断面図(3)
縮尺	図示のとおり
事業名	単市土地改良事業
路線名	市道B3535号線
箇所	石岡市小倉地内
工種	農道改良工事
石岡市	



図面番号	4 / 6
図面種別	計画横断面図(3)
縮尺	S=1/100
事業名	単市土地改良事業
路線名	市道B3535号線
箇所	石岡市小倉地内
工種	農道改良工事
石岡市	

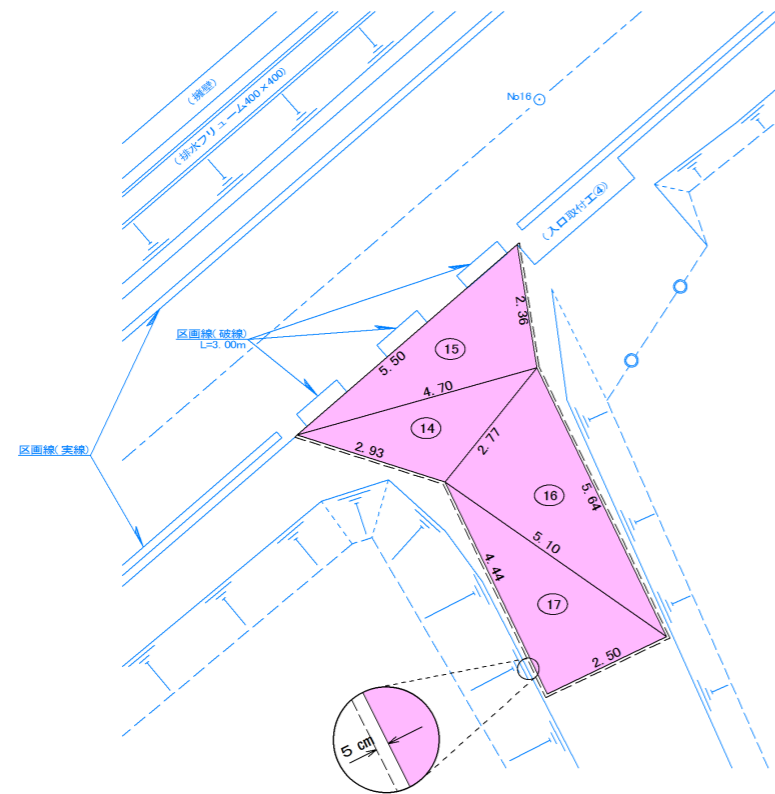
※「取付道路工⑤」「入口取付工③」の土量数量は別途計上する。
 「下水枳⑤」「下水枳⑥」「下水枳⑦」については、高さ調整しないものとする。なお、下水枳現況高に「すり付けるよう」舗装高の調整をすること。



※「入口取付工④」の土量数量は別途計上する。
「下水枳⑧」「下水枳⑨」については、高さ調整しないものとする。なお、下水枳現況高に「すり付けるよう」舗装高の調整をすること。

図面番号	5 / 6
図面種別	計画横断図(4)
縮尺	S=1/100
事業名	単市土地改良事業
路線名	市道B3535号線
箇所	石岡市小倉地内
工種	農道改良工事
石岡市	

取付道路工⑤求積図 S=1:100



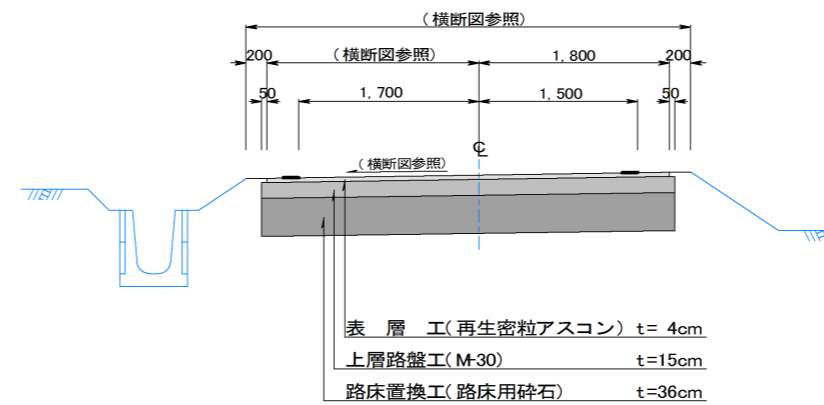
番号	a 辺	b 辺	c 辺	合計
14	2.93	4.70	2.77	3.78706
15	2.36	4.70	5.50	5.50806
16	5.64	5.10	2.77	7.04796
17	4.44	5.10	2.50	5.54999
合計				21.89307
敷地面積				21.89㎡

路盤工(再生砕石 RC-40) 21.89㎡+(2.93㎡+4.44㎡+2.5㎡+5.64㎡+2.36㎡)×0.05㎡= 22.78㎡
 表層工(再生密粒Ae13) 21.89㎡

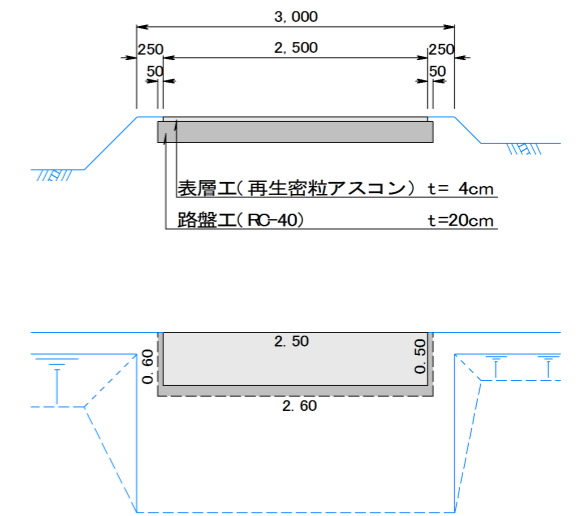
農道改良工事計画標準断面図

S=1:50

標準断面図 S=1:50

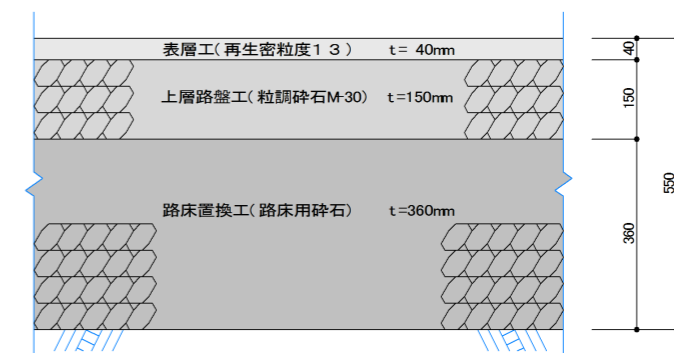


入口取付工標準断面図 S=1:50



表層工 2.50m×0.50m=1.250㎡
 路盤工 2.60m×0.60m=1.560㎡

本線部路盤断面図 S=1:10



図面番号	6 / 6
図面種別	取付道路工・標準断面図
縮尺	図示のとおり
事業名	単市土地改良事業
路線名	市道B3535号線
箇所	石岡市小倉地内
工種	農道改良工事
石岡市	

※上記「取付道路工」は標準展開図であり、面積の確保が出来れば形状変更可能とする。ただし、本線幅員に関する寸法等は規格値内とする。